

□ 令和5年度予算に向けた新規・拡充施策

資料 1-2

【育てる】

待機児童の解消（新規）【保育課】

1	既存保育園等の定員増や弾力化枠の活用により待機児童を解消するため、近隣市以外からの保育士の雇用促進と離職防止を図る必要があるため、一人暮らしの保育士を対象とした家賃補助を実施します。
---	---

紙おむつ処理事業（新規）【保育課】

2	多くの保育園等で使用済みの紙おむつは子どもごとのゴミ袋に分別した後、保護者に持ち帰ってもらっていますが、衛生上の問題や荷物が増えることによる負担増が問題となっています。使用済み紙おむつを保護者が持ち帰らなくて済むように、市内公立保育園を対象に紙おむつの処分費用に要する経費を計上し、市内民間保育園等には、かかる費用の一部を補助します。
---	---

（仮称）総合教育支援センター整備基本構想の策定（新規）【教育研究所・教育指導課・こども未来課】

3	不登校児童・生徒や特別支援学級・国際教室等の在籍児童・生徒などの特別な配慮を必要とする児童・生徒や、義務教育修了後の学校生活や学習に悩みを抱える子どもたちなど、支援を必要とする子どもたちが増加しています。複雑化・多様化する子どもたちの課題に対応するため、支援の在り方や本市に適した必要かつ効果的な支援施策及び支援環境について検討し、子どもたちの課題への総合的な支援体制の整備に向けた（仮称）綾瀬市総合教育支援センター整備基本構想を策定します。
---	---

小児医療費拡大（拡充）【こども未来課】

4	子育て世帯への経済的な支援を充実し、子どもたちの健康増進及び健全な育成支援を図るため、令和5年7月から、小児医療費助成事業の対象年齢について、現在の15歳から、18歳までに拡大します。所得制限は引き続き設けません。
---	---

小・中学校体育館空調設備設置事業（継続）【教育総務課】

5	近年の猛暑に対し、児童・生徒の安全を確保するため、小・中学校の体育館に空調設備を設置します。令和4年度から令和7年度までの4年間で、小・中学校15校への空調設備の設置を目指します。令和5年度は、中学校5校の体育館を対象とした工事に取り組むとともに、小学校10校の体育館における工事の設計を実施します。
---	--

【稼ぐ】

中小製造企業の経営基盤強化のための外国人高度人材の雇用支援（新規）【工業振興企業誘致課】

6	中小製造企業を取り巻く経済環境は複雑化することが想定されるため、企業の経営基盤の強化、成長志向を高めるために必要となる高度な技術や知識をもつ外国人高度人材の雇用を促進させる必要があります。中小製造企業の経営基盤の強化に資する外国人高度人材の雇用を促進させるため、奨励金制度を創設します。
---	---

地域産業の持続的な発展のために中小製造業におけるカーボンニュートラルへの対応支援
(新規) 【工業振興企業誘致課】

7	<p>近年、サプライチェーン全体でのカーボンニュートラルを目指す大手企業が増加しており、自動車関連産業が多い本市の中小製造企業においても例外なく、CO2排出量の削減がこれまで以上に求められることから、脱炭素化の促進を図る必要があります。</p> <p>神奈川県が運用する「かながわ再エネ電力利用応援プロジェクト」における小売電気事業者と再エネ電力の供給に係る契約を締結し、県と市の認定を受けた中小製造企業を対象に、再エネ率及び企業規模に応じた奨励金を交付します。</p>
---	---

道の駅の整備(継続) 【道の駅整備推進室】

8	<p>綾瀬スマートインターチェンジの開通による交流人口の増加を最大限に活用するため、円滑な交通環境と人々のにぎわいの場を提供するとともに、地域経済を活性化させ、「綾瀬」の魅力を市内外に発信する拠点を早期に整備する必要があります。</p> <p>事業予定地の地歴調査及び地質調査を実施し、土地利用に影響はないか確認するとともに用地の測量を行います。また、事業用地取得に向けた調査及び手続きに関わる準備等を行い、事業促進を図ります。</p>
---	--

【支える】

自治体DXの推進(ICT利用の促進) (新規) 【情報システム課】

9	<p>生産年齢人口の減少が深刻さを増していくことが予想され、国が自治体DX推進に関する取り組みを加速している中、本市においても、デジタル技術の活用により行政サービスの利便性向上と自治体業務の効率化を実施する「自治体DX」の取り組みを着実に実施していく必要があります。</p> <p>行政手続きのオンライン化をはじめ、市役所窓口でのタブレット導入、保育におけるICT化など、スマート自治体の実現に向け取り組み、市民の利便性向上と自治体業務の効率化を目指します。</p>
---	---

もみの木園の建替え(継続) 【障がい福祉課】

10	<p>施設の老朽化に加えて、障がい特性に応じた療育支援を行うため、児童発達支援センターもみの木園の建替えを行い、令和8年度に新園舎の供用開始を予定しています。</p> <p>新たな施設では、一人ひとりの障がい特性に応じた個別対応できる指導室や保護者との相談スペースを確保した適切な療育施設とします。</p> <p>建替えに伴い療育が途切れないよう、令和5年度に光綾公園東側の自衛隊官舎跡地を借用して仮設園舎を建設します。</p>
----	--

ごみ収集ネットボックス購入費補助金(新規) 【リサイクルプラザ】

11	<p>カラス等小動物対策や衛生保持等のごみ収集所管理が自治会の大きな負担となっていることから、小動物対策等に効果のある耐久性のあるごみ収集所ネットボックスの補助金制度を創設し、地域衛生の確保及び自治会の負担軽減を図ります。</p>
----	---

図書館基本構想策定事業(新規) 【生涯学習課】

12	<p>生涯学習の拠点施設といえる市立図書館について、人口規模に見合った施設規模の確保に加えて、社会環境や市民ニーズの変化に対応した新たな機能の確保と再整備に向け、その第1段階として、令和5・6年度に図書館に必要な機能や施設の規模感等を検討し、「図書館基本構想」を策定します。</p>
----	---

【脱炭素化の推進】

終末処理場消化槽設置に伴う汚泥減量化と消化ガスによる発電（継続）【下水道課】

13	<p>公共下水道事業においては、汚泥の減量化を図ることにより、事業の安定化の維持と環境への配慮を推進します。</p> <p>消化ガスの有効利用を図り、発電事業者へ売却するための消化槽の建設工事に引き続き取り組みます。発電事業については、民設民営方式により運営する予定です。</p> <p>令和5年度末に整備工事完成、令和6年度から消化槽と脱水乾燥設備の運用開始を予定しています。</p>
----	---

公用車充電設備導入（新規）【公共資産課】

14	<p>脱炭素社会の実現に向け、行政の率先的な取り組みが必要となっております。</p> <p>市役所公用車駐車場に電気自動車4台分の充電設備及びソーラーカーポートを設置するための設計を委託します。</p>
----	---

【ばらのまちづくり】

光綾公園の再整備（継続）【みどり公園課】

15	<p>令和4年度に着手したバラ園及び管理棟について、令和6年5月に供用開始するために整備します。</p> <p>併せて、ばらに関する講習会、ばら普及イベントやバラ園のロゴデザインなど効果的なプロモーション活動を行い、魅力あるバラ園として市内外からの認知度向上を図ります。</p>
----	---

ばらの普及（新規・継続）【秘書広報課、商業観光課、公共資産課】

16	<p>市民や来訪者が「綾瀬市＝ばら」と認知できる環境を整えることで、本市の観光資源になることを目指し各種事業を実施します。</p> <p>東名高速道路橋梁上に設置している横断幕2か所のリニューアル、ばらをモチーフとした新商品を開発した事業者に対する補助金、市庁舎のばらゲートの再整備等を行います。</p>
----	--